

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成24年3月22日(2012.3.22)

【公開番号】特開2010-178822(P2010-178822A)  
 【公開日】平成22年8月19日(2010.8.19)  
 【年通号数】公開・登録公報2010-033  
 【出願番号】特願2009-23462(P2009-23462)  
 【国際特許分類】

A 6 1 B 6/14 (2006.01)

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/14 3 1 0

A 6 1 B 6/00 3 6 0 B

A 6 1 B 6/00 3 0 0 S

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月3日(2012.2.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

X線照射部と、  
 複数の画素からなる短冊状の受光面を有し、かつ前記X線照射部からのX線が照射対象を透過して入射するX線を受けて前記短冊状の受光面の画像データを送出するX線受光部と、

前記X線照射部と前記X線受光部が相対するように保持する回転アームと、  
 前記回転アームを所定の速度パターンにより回転させる回転制御部と、  
 前記回転制御部により前記回転アームを回転させながら連続して前記X線受光部から順次送  
 出される短冊状の画像データに対して画像処理をし保持する短冊状画像処理部と、  
 前記短冊状画像処理部で保持した複数の短冊状の画像を所定距離だけズラして重ね合わせ  
 て接合することで1枚のパノラマ画像を生成するパノラマ画像生成部を有し、  
前記短冊状画像処理部は、一様なX線照射に対し、前記短冊状の画像データの長手方向に  
 輝度補正を行うことを特徴とする歯科用パノラマ撮影装置。

【請求項2】

前記短冊状画像処理部は、画素ごとに少なくとも2種類の異なる係数のいずれかを掛けた処理をすることを特徴とする請求項1記載の歯科用パノラマ撮影装置。

【請求項3】

前記短冊状画像処理部は、前記短冊状の画像の長手方向の片端部から反対側端部まで同じまたは所定のルールに基づき変化する係数を掛けた処理をすることを特徴とする請求項2記載の歯科用パノラマ撮影装置。

【請求項4】

前記短冊状画像処理部は、前記短冊状の画像の長手方向の片端部から反対側端部まで1次関数で単調変化する特性を有する係数を掛けた処理をすることを特徴とする請求項3記載の歯科用パノラマ撮影装置。